

二次電池および電池搭載製品の評価をおこないます

発火・焼損耐性、延焼性の評価サービス

詳細はこちら <https://www.oeg.co.jp/analysis/Li-ion.html>

概要 近年、活用を広げるリチウムイオン電池搭載機器に対して、採用前の確認、採用後の不具合事象に於ける再現などに対応した延焼性評価をご提案いたします。

- 特長**
- 評価内容：過充電評価、外部加熱評価、釘差し評価、圧壊評価
 - 評価は、電池搭載機器からリチウムイオン電池単体まで対応出来ます。
 - 過充電評価から、外部加熱評価など複数の評価を連続して実施することも可能。
 - 評価時、電池周辺に試験紙（紙）を設置することで、延焼性の確認が可能。

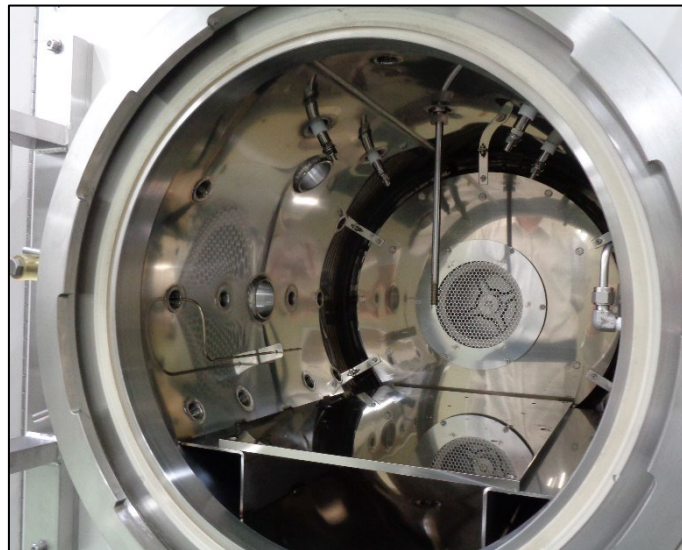
オーダーメイドの設備を使用した電池搭載機器の評価

高耐圧なチャンバーとサーボモーターを用いて、リチウムイオン電池に対する様々な種類の評価を実施することが出来ます。

- 用途**
- リチウムイオン電池搭載機器およびリチウムイオン電池の評価



電池試験槽

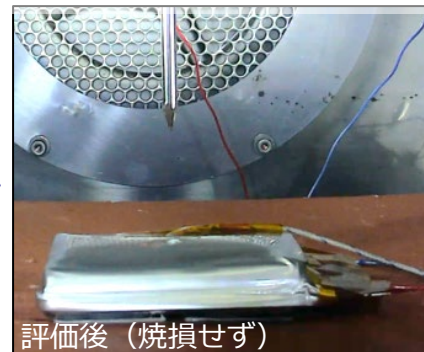
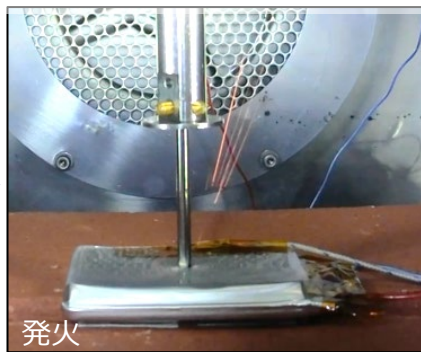
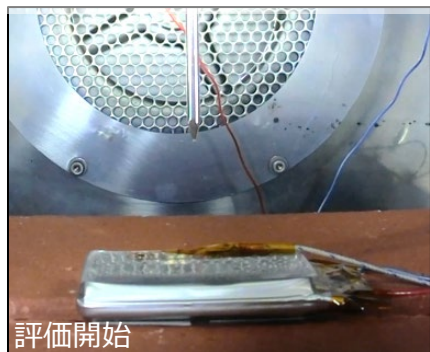


チャンバー内部

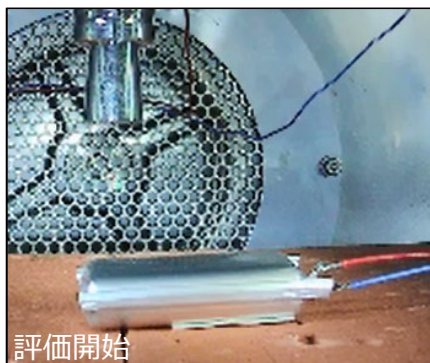
- ・ 対象試料
試料サイズ：400×400×200mm 以下
電池容量：合計6000mAh 以下
試料重量：10kg 以下
- ・ 装置仕様
槽内サイズ：Φ500×L500mm
温度設定：室温～200℃
圧力：～1.0MPa

● 外部応力（釘差し、圧壊）による評価事例

1) リチウムイオン電池の釘差し評価（発火後、焼損しなかった）

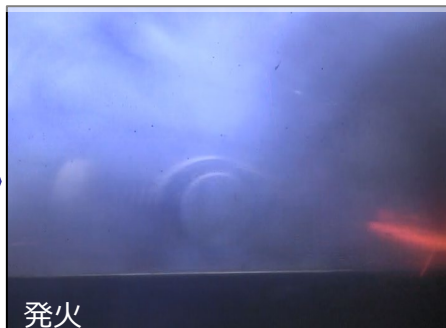


2) リチウムイオン電池の圧壊評価（短絡後、焼損した）

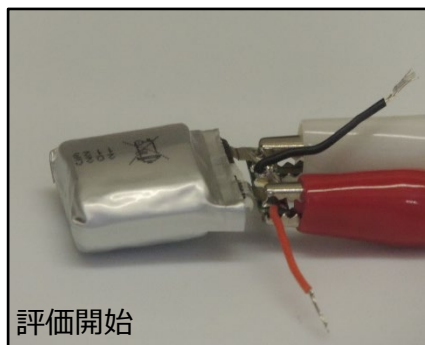


● 過充電による評価事例

1) リチウムイオン電池搭載機器（発火後、延焼した）



2) リチウムイオン電池単体（発火後、焼損した）



【評価対象試料】

電池容量: 6000mAh 以下

電池搭載機器サイズ :W 400mm × D 400mm × H 200mm 以下